

Xamarin による クロスプラットフォーム開発

ビジネス革新を加速する新しいアプリ開発



Xamarin とは

C# によるクロスプラットフォーム開発環境。
従来のネイティブ環境での開発と違い、Android/iOS/Windows のアプリケーションを C# で開発可能です。
これにより開発の効率化、全プラットフォームでの品質の向上を実現しました。

1. バックエンドの処理は共通化し、UI 部分は個別に開発できる手法

- ✓ **Xamarin.Android**
Android アプリ開発用
- ✓ **Xamarin.iOS**
iOS アプリ開発用
- ✓ **Xamarin.Mac**
Mac アプリ開発用

2. バックエンドの共通化に加え、UI 部分も共通化できる手法

- ✓ **Xamarin.Forms**
Android/iOS/UWP アプリ共通



JMASの実績

日本マイクロソフト株式会社様が、ビジネスリーダー向けに開催するイベント「Microsoft Foresight」にて、参加者向けアプリをテクニカルスポンサーとして開発、提供しました。

本アプリは、「Xamarin.Forms」で開発し
iOS/Android/Windows とクロスプラットフォーム
で提供しています。



iOS



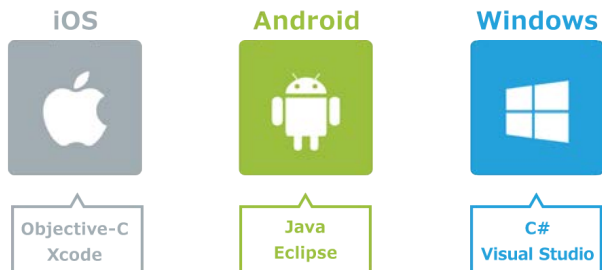
Android



Windows

BEFORE

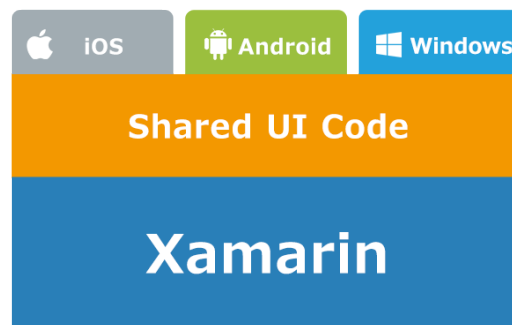
今までのアプリ開発



Xamarin はひとつのプログラムコードで Android/iOS/Windows に対応できます。今までは、各 OS に対応した言語でプログラムを書く必要があり大変でした。

AFTER

Xamarin によるアプリ開発



従来のネイティブ環境での開発と違い、Android/iOS/Windows のアプリケーションを C# で開発可能です。これにより開発の効率化、全プラットフォームでの品質の向上を実現しました。

3つの特徴

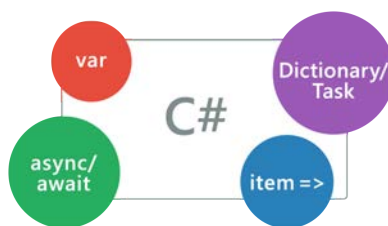
ネイティブ

開発者は各プラットフォームの機能を簡単に実現でき、ユーザはどの OS でもネイティブアプリと同等の操作性を得られる。



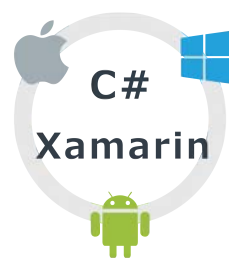
C#/.NET/Visual Studio での開発

ネイティブの言語を知らなくても良いので開発要員を確保しやすく、運用・体制が組みやすい。また、同じ環境と要員で開発できるので開発リソースを効率よく活用できる。



コードの共通化

開発工数が少なくすむため従来の開発より開発費の削減、期間の短縮が可能。また、共通化により変更等に対応しやすくなり、保守性も向上し、品質の高いアプリを構築することができる。



お問い合わせ先

クロスプラットフォーム開発に関して
お問い合わせ

- ▶ <https://www.jmas.co.jp/xamarin/>
- ▶ <https://www.jmas.co.jp/contact/>



株式会社ジェーエムエーシステムズ

住所 : 東京都港区海岸1-16-1
ニューピア竹芝サウスタワー18階
TEL : 03-3431-2638
Mail : mkt-contact@jmas.co.jp

販売に関するお問い合わせ